平成 18 年 4 月 27 日

各　位

会　社　名 株式会社アドテックエンジニアリング
代 表 者 名 代表取締役社長　向　井　敏　雄
（コード番号：６２６０）
問 合 せ 先 取締役経理部長　志　村　健　二
（ TEL.　０３-３４３３-４４６６）

本資料は、平成 18 年 3 月 27 日に発表したものと同一の内容であります。したがって、同日に発表いたしました業績見通しを修正するものではありません。

平成 18 年９月期の業績見通しについて

平成 18 年 9 月期（平成 17 年 10 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）における当社の業績見通しは、次のとおりであります。

【単体通期】　（単位：百万円、未満切り捨て・%）

決算期 / 項目	平成 18 年 9 月期（計画）			平成 17 年 9 月期（実績）	
		構成比	前年比		構成比
売上高	8,000	100.0	122.0	6,559	100.0
経常利益	909	11.4	123.1	738	11.3
当期純利益	598	7.5	126.4	473	7.2
1 株当たり当期純利益	99 円 20 銭			118 円 01 銭	
1 株当たり配当金	－円			－円	

（注）１．当社は子会社がありませんので、連結財務諸表を作成しておりません。
２．平成 17 年 9 月期の 1 株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出し、平成 18 年 9 月期（予想）の 1 株当たり当期純利益は、公募株式数（1,500,000 株）を含めた期末予定発行済株式数 6,030,000 株によって算出しております。
３．平成 17 年 9 月期の 1 株当たり当期純利益の算定に際し、役員賞与金など、普通株主に帰属しない金額は、予想当期純利益より控除しておりません。

ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行なうに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行なうようお願いいたします。

【平成 18 年 9 月期業績見通しの前提条件】

（売上）

デジタル家電の内部に搭載されている高精細・高密度のプリント配線板の生産が引続き増加されると思われる中、当社の主力製品である自動露光装置の需要も増大するものと思われます。

このような状況下、売上高合計で前期比 22.0%増加の 8,000 百万円の売上を見込んでおります。

主力製品の露光装置は、6,374 百万円/100 台を計画しており、露光装置の共通プラットフォーム化による生産性向上と短納期の実現によりさらなる市場競争力の強化を図ってまいります。

（売上原価）

露光装置の年間販売計画 100 台を達成するために生産台数が増加し、売上原価は前期比 20.9%増加の 4,907 百万円を見込んでおります。

（販売費及び一般管理費）

韓国向け露光装置の販売計画台数の増加により、販売代理店への販売手数料の増加及び製品出荷費用等の販売費増加と、露光装置の共通プラットフォーム化等への研究開発費用の投入等により前期比 22.6%増加の 2,022 百万円を見込んでおります。

（営業外損益）

営業外収益は主として受取利息及び配当金を見込み、営業外費用では借入金等の金利負担 93 百万円と特定融資枠契約手数料 20 百万円及び株式上場関連費用 42 百万円等を見込んでおります。

（特別損益）

特別利益は主として特許権譲渡益 20 百万円を見込み、特別損失では土地の減損損失 13 百万円及び固定資産の除却損 6 百万円を見込んでおります。

以上

ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行なうに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行なうようお願いいたします。